

# 作業療法士によるキーパーソン支援

## ーダブルシステムの視点からー

主催：臨床実践に役立つ理論勉強会

開催日：2017年7月9日（日）

10：00～16：00 （途中，昼休み1時間）

作業療法においてキーパーソンの存在は非常に大きいものです。高齢者であれば家族の声掛けや関わり方，子どもであれば親のおもちゃの提示の仕方や遊び方など対象者以外の関わりが重要となってきます。ICFでは家族を含む，援助者の存在や態度を環境因子としてとらえ，プラスにもマイナスにもなりうるものとしてとらえています。また，人間作業モデルには，対象者とその家族や介護者双方にアプローチをするダブルシステムという考え方があります。

今回はダブルシステムを最初に提示した笹田哲先生を講師としてお招きして，ダブルシステム，家族や介護者を含めた援助の方法についてお話しを頂きます。貴重な機会となります。是非，ご参加下さい。

場所：横浜市健康福祉総合センター 9F 会議室 横浜市中区桜木町 1-1

<http://www.yokohamashakyo.jp/sisyakyo/map.html>

※会場へは内容に関する問い合わせしないようお願い致します

対象：作業療法士，作業療法学生（領域・学年は問いません）

講師：笹田哲（神奈川県立保健福祉大学大学院 教授）

参加費：作業療法士 4000 円

作業療法学生 2000 円

生涯教育ポイント：1 ポイント

申し込み期間：2017年7月5日（水）まで

今回は会場の都合で定員（30名）をもうけさせて頂きました。期間中でも定員に達した場合は申し込み終了とさせて頂きますので，ご了承ください。

申し込み方法：uottip456@gmail.com まで以下の内容を添えてメールでお申し込み下さい

お申込み後，72時間以内に受付完了のメールがない場合はお手数ですが，お問い合わせください。

※gmail.comからのメールを受信できるように設定してください。

（メール記載内容）

件名 2017年7月9日 参加申し込み

本文

①氏名

②所属

③連絡先メールアドレス